



レジ袋削減に関する協定



フレッシュフーズ カネタと、とよたエコライフ倶楽部及び豊田市は、地球温暖化防止と持続可能な社会の形成に向け、環境にやさしい行動を促進し、豊田市の豊かな自然や健全で恵み豊かな環境を貴重な財産として、未来の世代に引き継ぐため、本協定を締結し、共働して取り組みます。

- 1 フレッシュフーズ カネタは、豊田市内の下記店舗において、市民に対し買物袋の持参を呼びかけるとともに、平成 20 年 12 月 1 日からレジ袋の無料配布を中止することにより、レジ袋の削減を図ります。
- 2 フレッシュフーズ カネタは、レジ袋削減推進のため、従業員教育に努めます。
- 3 フレッシュフーズ カネタは、下記店舗でのレジ袋辞退率 90%以上を目標とします。
- 4 フレッシュフーズ カネタは、有料レジ袋の収益金（有料レジ袋販売代金から有料レジ袋納品原価、消費税及びその他必要経費を除いた金額）が出た場合は、植樹活動や社会貢献活動に活用します。
- 5 フレッシュフーズ カネタは、この協定に係る事業の活動状況及びレジ袋辞退率等について、定期的にとよたエコライフ倶楽部に報告するとともに公表します。
- 6 とよたエコライフ倶楽部は、レジ袋削減・レジ袋無料配布中止の取組みを積極的に推進するとともに、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に働きかけ、マイバッグ持参運動を拡大します。
- 7 とよたエコライフ倶楽部は、この協定締結事業者の取組みを支援するため、この事業の市民への説明、店頭での啓発等の人的支援、啓発物品等を含んだ積極的な支援事業を行うとともに、その効果を調査し、これを評価・公表することで、本活動のさらなる拡大を図ります。
- 8 豊田市は、この協定を推進するため、市民に対し、レジ袋の削減を図る活動について効果的な啓発活動を行うことにより支援します。
- 9 本協定は、フレッシュフーズ カネタからの申し出により、脱退することができます。
- 10 この協定に定める事項を変更しようとするとき、この協定に定めのない事項で必要が生じたとき、又は、この協定に疑義が生じたときは、協定締結当事者で協議の上、決定するものとします。
- 11 この協定の締結を証するため本書 3 通を作成し、フレッシュフーズ カネタ、とよたエコライフ倶楽部、豊田市は、署名のうえ各自 1 通を保有します。

レジ袋無料配布中止店舗

◇フレッシュフーズ カネタ

平成 20 年 11 月 11 日

フレッシュフーズ カネタ
代表

柳山 裕一

とよたエコライフ倶楽部
代表

新保貴敏

豊 田 市
市 長

鈴木公平

